

避難の考え方(新型コロナウイルス感染症)

那賀川水系大規模氾濫減災協議会

1. 災害が想定される地域ではためらわず避難行動を

2. 命を守るための緊急的な避難場所も選択肢に

3. 避難場所での感染症対策の徹底

事前にハザードマップ等を確認

・浸水が想定される地域



← 浸水が想定される地域

・土砂災害が想定される区域



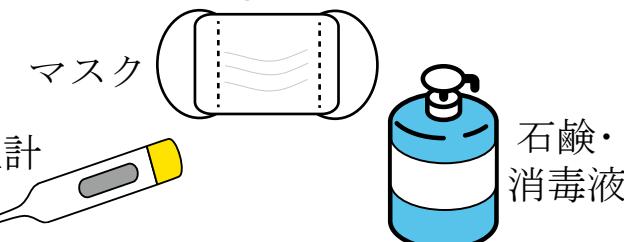
← 土砂災害が想定される区域



※頑丈な建物の高い階や
浸水が想定されない地域等

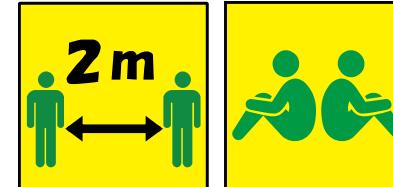
手洗い・消毒の徹底 定期的な検温・症状チェック

✓持ち物に追加

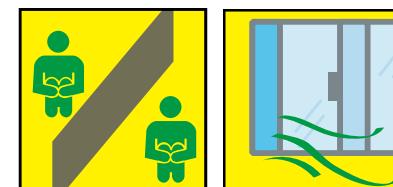


3密を避ける (密閉・密接・密集)

2 m以上の
距離を保つ



背中
合わせ



段ボール等
で間仕切り

換気

・発熱等の症状がある
人のための専用スペース

※避難行動・避難生活に必要な物(食料(最低3日分)・衛生用品等)は、自助として各自で準備しましょう。